




# ちょっとためになる お金 の話

こんにちは。子育て世代専門のFP（ファイナンシャルプランナー）角山です。いつもはHUG HUGママスクールの「子育てママが始める教育費と老後のお金の貯め方」で話をしていますが、皆様からのご要望にお応えして今更聞けない「お金の話」を分かりやすく、こっそり？お伝えします。

好評を頂いております第6回目ラジオ出演の詳細です。



RSK山陽放送ラジオ  
AM 1949kHz FM 91.4kHz

「かくさんの  
知って得するお金の  
ちょっと良い話」

毎月第4水曜日  
16:10頃～約5分

次回は10月22日(水)です

※若干時間が前後する可能性があります

もし良かったら、聴いてください。

10月4日、自民党の新総裁に高市早苗氏が選出され、10月6日の日経平均株価は歴代4番目の大幅上昇になりました。NISAを利用し、投資をされている方は大幅に利益を上昇させたこと多いと思います。非常にうれしいことですが、長期投資を実践している方は上がる時も下がる時もありますので、一喜一憂せずに出るだけ長く投資を続けてください。

さて今回のお話ですが、最近、個別相談会でよくもらう質問をお話します。

「夫婦共働きなのに貯金ができません」

現在の日本では専業主婦世帯は約3割、共働き世帯は約7割と言われています。以前は共働き世帯よりも専業主婦世帯の方が多かったのですが、1990年後半より専業主婦世帯より共働き世帯の方が多くなっています。

専業主婦世帯の場合、旦那様が働いて奥様が家計管理をする世帯が多かったのですが、共働き世帯になると自分で稼いだお金は独身時代の金銭感覚のままで、相手の収入、貯金額を知らない方も多いです。

何も知らずに過ごす、まとまったお金が必要な時（例えば自動車購入、住宅購入、子どもの入学金など）に、「あなたが貯金していると思っていた。」と言い争いが起きます。

ちなみに夫婦共働きの家計管理方法にはいくつかあります。

- ① お互い毎月、決めた金額を共通の口座に入金する
- ② 項目によって支出を分担する（例えば、生活費や子どもにかかる費用は奥様、それ以外の住宅ローンや水道光熱費などは旦那様）
- ③ お互いの給料を共通の口座に入れる

皆様はどのパターンが一番貯まっているか分かりますか？ページの関係で、正解と解説は次回に話します。

最後までお読み頂きましてありがとうございます。また、良かったら、来月も見てくださいね。

**HUG HUG 特典** 無料相談は要予約  
角山先生と1対1で相談（相談時間：1時間 無料）  
&  
家計診断（ライフプラン）作成プレゼント

無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。  
①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を  
明記し、「info@hughug-town.com」までお送りください。



角山 大尚

約22年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくのかをアドバイスしている。